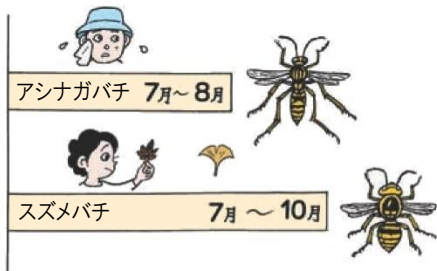




### 8月の安全就業重点事項

## 蜂刺され災害を 防止しよう

◇ 刺す蜂の中で怖いのは、スズメバチとアシナガバチで、夏から秋がピークで危険です。



### ◇ 蜂の攻撃の特徴

- \* 巣に接近すると、警戒態勢をとり、威嚇する。
- \* 巣に刺激を加えると、攻撃してくる。

### ◇ 刺されたときの症状

#### 〈局所症状〉

- \* 刺された所を中心にその周りに症状が出る。  
(大きく赤い腫れ、痛がゆい)

#### 〈全身症状〉 →ただちに医療機関へ！

- \* 刺された所だけでなく、体中に症状が出る。
  - ・ 即時に起こる全身症状  
(刺された直後から)  
軽い→中ぐらい→重い→アナフィラキシーショックの症状があります。  
アナフィラキシーショック(即時型アレルギー反応)は大変危険です。
  - ・ 遅れて起こる全身症状  
(刺されてから翌日以降)



### ◆事故の発生状況◆ 令和2年度

	令和2年 7月発生分	年度 累計	前年度 同月累計
傷害事故	1	1	2
賠償責任事故	0	0	1
計	1	1	3

### ◇ 蜂に刺されないために

#### 〈巣の所在を知っている場合〉

- \* 巣に近寄らない。
- \* 巣を刺激したり、震動を与えない。
- \* 巣の近くでは作業をしない。

#### 〈巣の所在を知らない場合〉

- \* 適切な服装で作業をする。
- \* 防蜂網等(防蜂手袋、防蜂カバーなど)を着用する。
- \* 蜂の殺虫剤スプレーを携行する。

事前に、発注者や近隣の人から蜂の巣の有無を聞いておきましょう。



### ◇ 蜂の習性をよく知って対処(衣服の色、身なり)

- \* 着衣に注意：黒いものは身につけない。出来るだけ白色系にすること。  
巣の近くで蜂を怒らせると色には無差別となる。



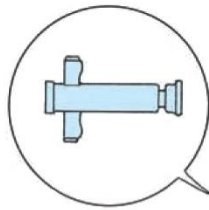
- \* 体の露出部(腕、手、顔)と動きのある部位が刺されやすい。
- \* においも蜂を刺激し、攻撃の対象となる。  
ヘアトニック、香水等の化粧品、体臭、汗臭さ等
- \* 蚊よけの超音波発信器も蜂を興奮させて、攻撃を受けることがある。

(蜂が嫌がる匂いのハッカ油を衣類にスプレーすると効果があるとされています。ただし、皮膚の弱い方は要注意。)

裏面もご覧ください

### ◇ 刺されたときの処置

- \* 刺された現場から離れ、速やかに毒吸引器等で毒を絞り出す。



口で毒を吸い出すと、口の中に傷がある場合、そこから毒が回り危険です。



- \* 毒の周りを遅くするため、患部を冷水で冷やす。



軟膏

- \* 刺されたところに、抗ヒスタミン軟膏を塗る。抗ヒスタミン錠剤の処方を受けている人は、服用する。

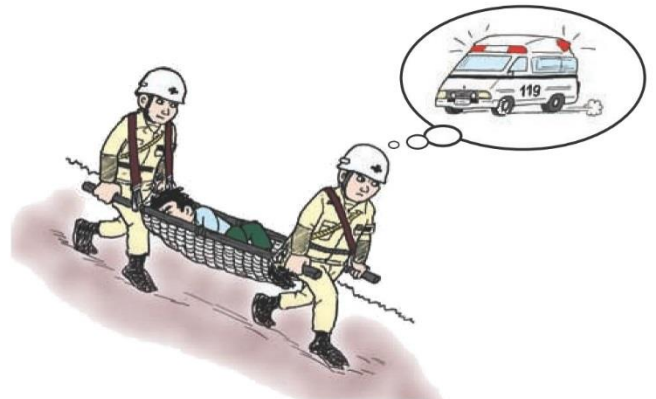
- \* 発疹、咳、目がくらむなどの症状が出たら、速やかに医療機関に運ぶ。
- \* アナフィラキシーの徴候や症状を感じたときは、\*エピペンを注射する。

- ・呼吸困難
- ・吐き気
- ・めまい 等



※エピペンは、医師の処方により使用できます。

- \* 患者を移送するときは、担架で救急車まで運ぶ。自力歩行させたり、背負ったりしない。



(資料提供：林業・木材製造業労働災害防止協会)

### ◆ 7月の発生事故

傷害事故	7月29日 14:00	67歳 女性	事業所構内の <b>清掃作業</b> 。屋外の男子トイレ清掃後、女子トイレの清掃に移動する際、男子トイレの <b>出入り扉サッシの段差(約1cm)</b> に右足が <b>つまずき</b> 、左前方に転倒した。これにより、 <b>左上腕部(いわゆる二の腕)</b> を骨折した。 ⇒当日の天気は曇り時々雨。屋外の掃除を早く終えたいという思いから小走り(摺り足ぎみ)で移動されたようです。
------	----------------	-----------	--

### ◆ 国内の死亡事故の例 (文は報告されているものをそのまま引用しています)

70歳 男性	約8mの石積の上にある家のベランダの雨樋の掃除を行うため、梯子に登って作業を行っていたところ、 <b>梯子ごと約9m下にある道路に墜落</b> したと思われる。物が落下する音を聞いた隣家の住人が確認しに行ったところ、倒れて動かない会員を発見した。発見者からセンターに連絡があり、救急搬送されたが当日死亡した。(会員は <b>ヘルメットも安全帯も使用していなかった</b> ) ⇒当シルバー人材センターでは、9mにもなる高所の作業は受注しません。
-----------	---

「気を抜くな 慣れと危険は 紙一重」(令和元～2年滋賀県連合会 安全推進標語 最優秀作品)